

広告作品部門 応募要項

広告作品部門は、実際に世の中に流通した

様々な広告を募集します。

時代に残る作品としての審査を行い、

さらに選抜された作品は、

『年鑑日本の広告写真2009』に掲載されます。

■ 募集作品

2007年1月1日から2008年8月31日までに新聞、雑誌、ポスター、カレンダー、パンフレット、DM、レコードCDジャケットなど制作発表された印刷物を対象とします。写真を中心に制作された広告作品を望みます。

■ 応募資格

フォトグラファー、広告主、CD、AD、デザイナー、コピーライター、プロデューサー、そのほか制作・発表に携わったクリエイティブスタッフならば、どなたでも応募できます。

■ 応募期間・締切

2008年9月1日(月)～9月29日(月) 必着。

締切期日までに到着の作品のみ受付。

* ただし、9月28日(日)、29日(月)の2日間、13:00～16:00にAPA事務局にて直接受け付けます。

■ 賞

【経済産業大臣賞／1作品】 賞状 記念品 賞金100万円

【特選賞／1作品】 賞状 記念品 賞金20万円

【優秀作品賞／3作品】 賞状 記念品 賞金5万円

【美しい日本賞／1作品】 賞状 記念品 賞金5万円

【入選／約100作品】

*賞は広告作品に対して与えられるものです。

*「美しい日本賞」は日本各地の観光ポスターなどの中から、心を動かす日本の風景を表現した広告作品を対象とした賞になります。

■ 留意事項

● 応募作品の返却は致しません。

● 入賞・入選作品は『年鑑日本の広告写真2009』に収録されます。さらに選ばれた作品は第37回社団法人日本広告写真家協会公募展「APAアワード2009」に展示されます。

● 年鑑の制作は、応募されたプリントが原稿になります。

● 展示する作品サイズ、選抜者は会場効果を考慮し決定いたします。

● APAアワードは国際交流展を年頭に公募しています。入賞・入選作品は日本を代表する優秀作品として海外展の対象になります。タレント・クライアント等の不都合で海外展示が不可能な場合は、応募票と作品目録の海外展示不可にチェックを入れて下さい。

● APAアワード2009の入賞・入選作品は、雑誌、ウェブ、その他に掲載・紹介される事がありますのでご了承下さい。

● 応募作品の取り扱いには充分注意しておりますが、不可抗力等による事故に対する責任は負いかねますのでご了承下さい。

● 第三者の肖像及び著作物等を含む応募作品に関しては、当該権利者からの事前の使用許可、承認を得た上で応募して下さい。

● 応募作品の利用によって生じた応募者及び第三者に生じた一切の損害について当協会は一切の責任を負わないものとご了承下さい。

● 本応募要項に反する場合や応募条件を満たさない場合、その他当協会が不適当と判断する場合は応募を無効とし応募作品を削除させて頂く場合があります。

● 応募者は応募上の注意、応募規定などを全て了承したものとみなし、これらに反すると認められた時には、入賞(入選含む)を取り消す場合もあります。

● 応募要項はAPAのウェブサイトにも掲載されています。また、「応募申込書」「作品目録」「テーマ票」などはPDF形式で掲載されていますので、必要に応じてダウンロードしてご使用下さい。

www.apa-japan.com

■ 審査委員

| | |
|-------------------------|-------------------------|
| 委員長 鈴木 英雄 | (社)日本広告写真家協会 副会長 |
| 寺尾 睦男 | (社)ACジャパン 相談役 |
| 坂田 大作 | (株)玄光社コマースシャルフォト 編集長 |
| 副田 高行 | 東京アートディレクターズクラブ 会員 |
| 柴田 常文 | 東京コピーライターズクラブ 会員 |
| 福田 繁雄 | (社)日本グラフィックデザイナーズクラブ 会長 |
| 飯沢 耕太郎 | 写真評論家 経済産業省担当者(予定) |
| 中村 成一 | APA正会員 |
| 馬場 道浩 | APA正会員 |
| 善本 喜一郎 | (社)日本広告写真家協会 出版情報事業部部長 |
| *審査員は都合により変更される場合があります。 | |

写真作品部門 応募要項

写真作品部門は、

テーマを自由な発想と写真表現で競い合う写真コンペです。

あなたの写真で人の心を動かすという

写真本来の醍醐味に挑戦し、

あなたの「活(かつ)」をおもいきり写真表現して下さい。

■ 募集テーマ 「活(かつ)」

活気、活発、活躍、活力、快活、活性化、活路 ……。

自由な捉え方で「活」を活写して下さい。

■ 応募資格

国内在住者で、応募作品の著作権を有する方。

国籍、年齢、職業、学歴などは一切問いません。

■ 応募期間・締切

2008年9月1日(月)～10月6日(月) 必着。

締切期日までに到着の作品のみ受付。

* ただし、10月5日(日)11:00～15:00のみAPA事務局にて直接受け付けます。

■ 賞

【文部科学大臣賞／1作品】 賞状 記念品 賞金100万円

【金丸重嶺賞／1作品】 賞状 記念品 賞金20万円

【奨励賞／4作品】 賞状 記念品 賞金10万円

【学生賞／1作品】 賞状 記念品 賞金10万円

(学生のみを対象とした賞になります。*他の賞を学生が受賞することも可能です。)

【入選／約60作品】 賞状

■ 留意事項

● 応募作品は返却しません。

● 入賞・入選作品は、『年鑑日本の広告写真2009』に収録されます。

● さらに選ばれた作品は第37回社団法人日本広告写真家協会公募展「APAアワード2009」に展示されます。

● 年鑑の制作は、応募されたプリントが原稿になります。

● 展示する作品は会場効果を考慮して決定します。

● 応募・展示作品の著作権は作者に帰属します。

● ただし入賞・入選作品(内定作品を含む)は国内・国外を問わず当展の広報宣伝や、協会の企画の目的範囲内で雑誌・APAホームページ等に使用することがあります。

● 応募・展示作品は肖像権、著作権などに抵触しないよう充分ご配慮下さい。万一問題が生じた場合でも当協会は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

● 応募者の個人情報は公募展に関する情報のご案内にのみ使用します。

● 応募作品の取り扱いは充分注意しておりますが、不可抗力等による事故に対する責任は負いかねますのでご了承下さい。

● 応募要項はAPAのウェブサイトにも掲載されています。

● また、「応募申込書」「作品目録」「テーマ票」などはPDF形式で掲載されていますので、必要に応じてダウンロードしてご使用下さい。

www.apa-japan.com

■ 審査委員

| | |
|-------------------------|------------------------|
| 委員長 白鳥 真太郎 | (社)日本広告写真家協会 会長 |
| 飯沢 耕太郎 | 写真評論家 |
| 丹羽 晴美 | 東京都写真美術館 学芸員 |
| 中澤 真純 | (株)電通 クリエイティブディレクター |
| 千葉 篤 | (株)博報堂 アートディレクター |
| (社)日本グラフィックデザイナー協会 推薦者 | |
| 文化庁担当者(予定) | |
| 坂本 隆志 | APA正会員 |
| 亀井 一郎 | APA正会員 |
| 舞山 秀一 | APA正会員 |
| 佐藤 浩規 | (社)日本広告写真家協会 東北支部 支部長 |
| 井上 晃吾 | (社)日本広告写真家協会 理事 展覧会事業部 |
| *審査員は都合により変更される場合があります。 | |

公募展開催要項

時代の鏡である広告作品と新たな写真表現の展覧会

展覧会名

APAアワード2009

第37回社団法人日本広告写真家協会公募展

表彰式

2009年3月9日(月) 東京都写真美術館ホール

開催場所・日時

東京都写真美術館

〈東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内〉

2009年3月7日(土)～3月22日(日)

[開館]10:00～18:00(木・金は20:00まで)
入館は閉館の30分前まで [休館]月曜日

京都市美術館

2009年4月予定

【入場料】 大人500円・学生300円(高校生以上)

【付帯事業】 ●歴代の受賞作品の映像「APA公募作品アーカイブ」

●広告写真や写真文化をテーマとしたセミナー(予定)

【図録】 両部門の作品を収録した『年鑑日本の広告写真2009』を制作販売する

【主催】 社団法人日本広告写真家協会

【後援】 経済産業省(予定)・文化庁(予定)・新聞社など

【協賛】 一般企業・法人賛助会員各社

【協力】 法人賛助会員各社